

感染症発生状況

令和6年7月24日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年7月16日（火）～7月19日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 527名 【職員】 5名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 131名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（224名）、咳・鼻水（105名）、下痢・腹痛（36名）、発疹（16名）

疾病別：手足口病（76名）、気管支炎・肺炎（41名）、新型コロナウイルス感染症（14名）、ヘルパンギーナ（14名）

【職員】 症状別：熱（2名）、嘔気・嘔吐（2名）

疾患別：なし

**夏季流行の手足口病とヘルパンギーナが盛岡地区で流行っています。
さらに新型コロナ感染も子供たちに見られるようになってきました。
皆様、手洗い励行しましょう。**

【症状別の発生状況】

手足口病	玉山地区、盛南地区、都南地区で増加しました。 河北地区、河南地区で減少しました。
気管支炎・肺炎	厨川地区、河南地区、都南地区で増加しました。 玉山地区、盛南地区で減少しました。
新型コロナウイルス感染症	厨川地区、河南地区で増加しました。
ヘルパンギーナ	玉山地区、河北地区、河南地区で増加しました。

【県の状況（7/8～7/14）】

手足口病は増加し、定点あたり患者数は4.05人となりました。中部、一関、久慈及び二戸地区で警報値（5人）を超えています。本症は、口内や手足に水疱性の発疹が現れるウイルス性感染症です。乳幼児を中心に夏季に流行します。稀に髄膜炎等を併発することがあり、高熱や嘔吐等がある場合には速やかに受診しましょう。予防には、手洗いやうがいのほか、患者との濃厚接触やタオルの共用を避けることが重要です。

新型コロナウイルス感染症は増加し、定点あたり患者数は6.78人となりました。県内のクラスターの発生は4件で、内訳は高齢者施設3件、学校1件でした。県環境保健研究センターの検査で、国内で流行しているKP.3系統が県内でも検出されています。引き続き手洗い、咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

RSウイルス感染症は増加し、定点あたり患者数は2.75人となりました。県央及び奥州地区で報告が多くなっています。本症は発熱、鼻汁、咳といった風邪の症状がみられますが、乳幼児や高齢者等で重症化することがあり注意が必要です。予防には手洗い、咳エチケットが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】